H　The system should be provided with authentication and authorization function for connecting devices through wired outlets or Wi-Fi APs. Moreover, the system should also have functions to disconnect the misconfigured devices.

I　The system should be consisted with equipments considering low energy-consumptions, space-saving, and noise-reduction.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 15 PM 24, February, 2012

⑹　Contact point for the notice : Ayako Nojima, Section Chief, Central Purchasing and Receiving, Finance Division, Kyoto Institute of Technology, 1 Hashigami-cho Matsugasaki Sakyo-ku Kyoto-shi 606―8585 Japan, TEL 075―724―7075

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 24 年１月 23 日

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

学長　磯貝　　彰

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　29

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　全学情報環境システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成24年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　本学が現在保有する情報処理環境に接続し、本学の学生・職員が日々の活動において常時利用できるクライアント機能を有すること。

B　利用者全員で共有され、ネットワーク経由で情報処理環境を提供する機能、および、モバイルコミュニケーション環境を提供する機能を有すること。

C　授業において教材や資料を提示する機能を有し、また、その授業風景を学内配信する機能を有すること。

D　本学のネットワーク管理に使用され、必要な管理情報について収集・解析を行う機能を有すること。

E　教育研究活動で生成された情報を、プリント出力する機能を有すること。

F　情報科学研究科において必要とされる特定の研究システム機能を有すること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年２月23日17時30分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒630―0192 生駒市高山町8916―５　奈良先端科学技術大学院大学経営企画部会計課契約係　中西　正直　電話0743―72―5041

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成24年１月23日から平成24年２月23日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成24年２月６日11時00分

⑵　開催場所　奈良先端科学技術大学院大学学際融合領域研究棟２号館１階研修ホール

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Information Environment System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system provides the client functionality which can be used by students and faculty members for general activities in this institute. The system must cooperate with the existing information processing environments.

B　The system provides the information processing environments for students and faculty members in this institute through the Internet. Also, this system provides the mobile communication environments.

C　The system provides the functionality where teachers can present the course materials including on-line materials at a class. In addition, the class must be broadcast in this institute.

D　The system provides the “workbench” functionality for the network administration which can collect and analyze several kinds of network management information.

E　The system provides the functionality on which users can print their documents created by educational and/or research activities in this institute.

F　The system provides the functionality of special purpose computation indispensable for research activities of our Graduate School of Information Science.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 30 PM 23, February, 2012

⑹　Contact point for the notice : Masanao Nakanishi, Procurement Section, Account Division, Management and Planning Department, Nara Institute of Science and Technology, 8916―5 Takayama-cho Ikoma-shi 630―0192 Japan, TEL 0743―72―5041

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 24 年１月 23 日

国立大学法人岡山大学学長　森田　　潔

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　33

○第９号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　生体情報モニタリングシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成24年度９月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　生体情報モニタリングシステム

a　本システムはセントラルモニタ、ベッドサイドモニタ及び送信機により構成されること。

b　重症患者の生体情報を集中的に監視できること。

c　既存の病院医療情報システムと連携できること。

d　電子カルテに接続し、データの保存ができること。

e　外部機器からのデータを取り込みできること。

B　ＡＣＴ測定装置

a　ＡＣＴ（活性化凝固時間）をベッドサイドでモニタすることが可能であること。

C　血液ガス分析システム

a　ｐＨ、血液ガス、電解質、オキシメトリー、代謝項目パラメーターなど必要なパラメーターを測定できること。

b　装置を管理できるソフトウェアを有すること。

c　測定データを管理、集計できること。

D　血液凝固分析装置システム

a　血液凝固管理ができること。

b　専用架台を有すること。

E　無侵襲混合血酸素飽和度監視装置

a　混合血酸素飽和度をリアルタイムに把握できること。

b　新生児から成人まで応用可能であること。

F　連続心拍出量測定装置

a　連続心拍出量を正確に測定できること。

b　必要な情報を表示できること。

G　動脈圧心拍出量／酸素飽和度測定装置

a　動脈圧心拍出量及び酸素飽和度を測定できること。

b　小型で簡単に持ち運びができること。

H　赤外線酸素モニタ装置

a　組織の酸素状態を非侵襲・連続的に測定できること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年３月９日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）